

ケアプランデータ連携システムの 導入について

町田市の方針

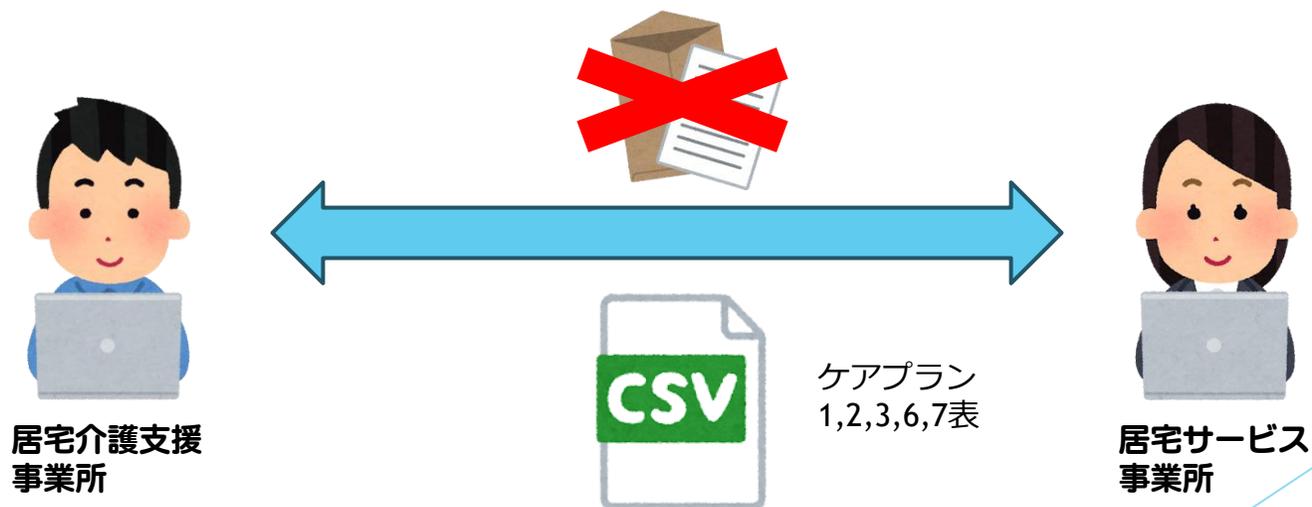


ケアプランデータ連携システム
イメージキャラクター
ケアプー

ケアプランデータ連携システムとは

事業所の事務負担
の軽減を目的に構
築された。

- ▶ 居宅介護支援事業所 ↔ 居宅サービス事業所間のケアプランの共有をオンラインで行う。
- ▶ 事業所の業務で使用する介護ソフトに対応し、介護ソフト内のデータを送付することや、送付されたデータを介護ソフトに取り込むことができる。（ドラッグ&ドロップなど操作は簡単）
- ▶ セキュリティは介護報酬請求と同様のものが組み込まれ、安全である。



システム利用のメリット

事務作業が負担と
思っているあなた
に朗報！

郵送・FAXで行っていたケアプランの共有をシステムで行うと・・・

作業工程の変化	メリット	メリットが及ぼす効果
紙への印刷が不要	経費の削減	経営の安定
郵送料・通信料が不要	経費の削減	経営の安定
送付作業時間の短縮	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保
配達に係る時間の削減 ※郵便局	迅速な情報共有ができる	利用者への対応が迅速に できる
送付された情報を自事業所 のシステムに入力する時間 の削減	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保
送付された情報の誤入力に よる返戻の削減	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保

システムの利用により、業務時間を1/3に抑えられる研究結果があります！！

システムのデメリット (導入を迷う要因)

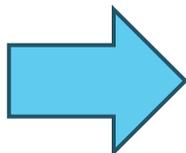
アンケートで皆様
の声をききました

- ▶ ライセンス料（年間2万1千円）がかかる。
- ▶ 利用している介護ソフトが対応していない
- ▶ 同じ介護ソフト同士で既に他事業所と連携できている
※介護ソフトが違うとできない
- ▶ 周辺の事業所が使っていない



導入を迷う要因をこれで解決

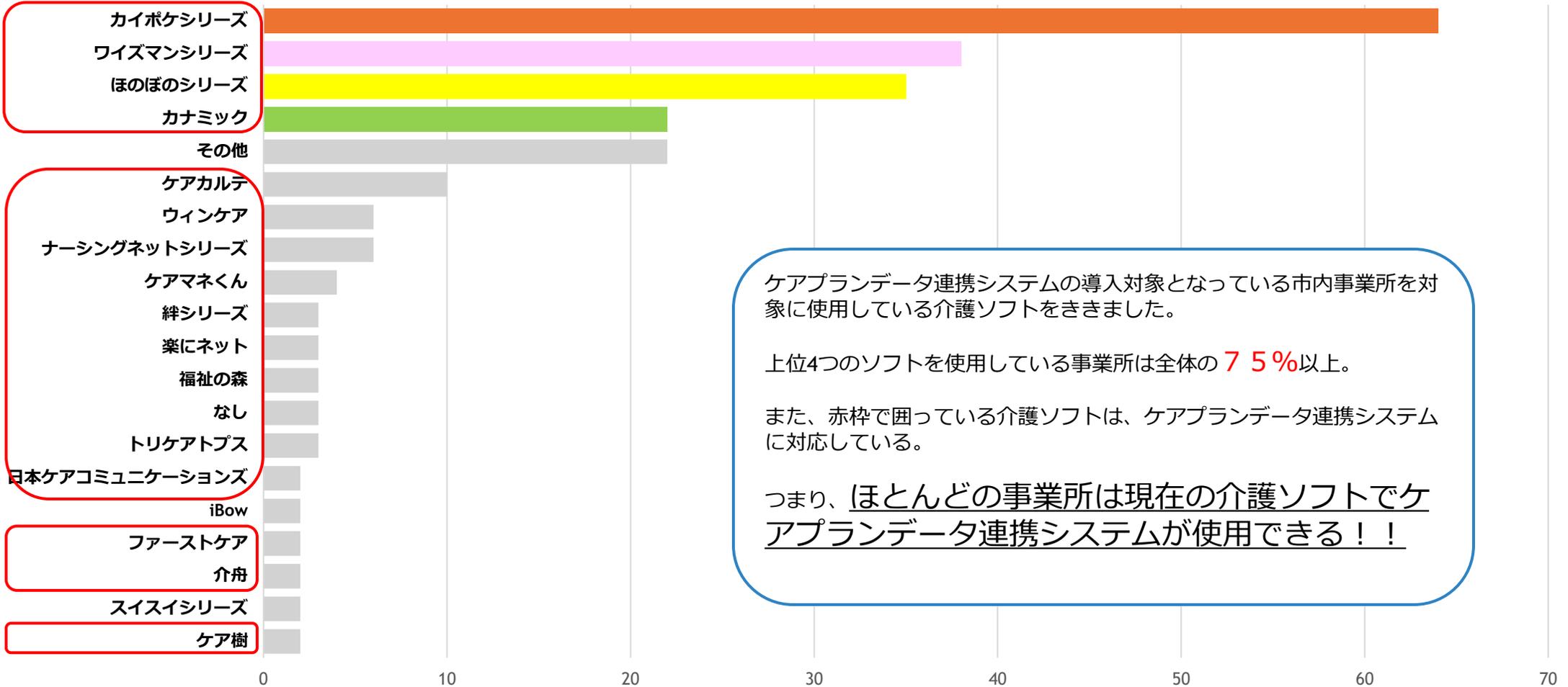
ライセンス料（年間2万1千円）がかかる。
利用している介護ソフトが対応していない
同じ介護ソフト同士で既に連携できている ※介護ソフトが違うとできない
周辺の事業所が使っていない



経費の削減量、時間（≒人件費）の削減量と比較してみたらどうか。 ※シミュレーターあり
実はほとんどの介護ソフトが対応しています（次ページ）
同じ介護ソフトで連携している件数は全体の何割？100%連携すればもっと楽になる！
→ここを市がフォロー(後述)



使用している介護ソフト



ケアプランデータ連携システムの導入対象となっている市内事業所を対象に使用している介護ソフトをききました。

上位4つのソフトを使用している事業所は全体の **75%**以上。

また、赤枠で囲っている介護ソフトは、ケアプランデータ連携システムに対応している。

つまり、ほとんどの事業所は現在の介護ソフトでケアプランデータ連携システムが使用できる！！

連携している介護ソフト

Rely (リライ) <small>株式会社ルー・シー・エス</small> <small>V2 V4</small>	いまいまほほ、いまいまほほリハ <small>株式会社IT情報研究所</small> <small>V2</small>	楽々ネットワークシステム、楽々楽楽 <small>株式会社ネットと楽々ネットワーク</small> <small>V2</small>	介護エイド <small>アトラス医療サービス株式会社</small> <small>V2 V4</small>	CareOnline <small>株式会社コムソフト</small> <small>V2</small>	ケア樹 <small>株式会社グッドツリー</small> <small>V2 V4</small>	「楽楽」介護業務システム <small>株式会社楽楽ケアセンター</small> <small>V2</small>	CAREKARTE <small>株式会社ケアコネクティブ</small> <small>V2 V4</small>	介護ファミリー <small>株式会社日本コンデュクタコンサルティング</small> <small>V2 V4</small>	介護ソフト ケアマザー <small>株式会社ノエリス</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽トータル管理システム ケアレック <small>株式会社ハイテックシステムズ</small> <small>V2 V4</small>	楽にネット <small>株式会社リノシステム</small> <small>V2 V4</small>	
楽々楽楽ケア支援システム (Smile Compass) <small>アトラス医療サービス株式会社</small> <small>V2</small>	楽々楽楽楽々 電子カルテ (Iflow(アイフウ)) <small>株式会社IHL</small> <small>V2 V4</small>	すこやかゼン <small>株式会社CMSシステムズ</small> <small>V2 V4</small>	HAPS for NURSING CARE <small>株式会社CMSシステムズ</small> <small>V2 V4</small>	ケアコラボ <small>ケアコラボ株式会社</small> <small>V2</small>	スグレポート <small>山崎マイコンサービス株式会社</small> <small>V4</small>	ASP介護保険システム <small>株式会社タイミー</small> <small>V2</small>	FlowersNEXT <small>株式会社コダック</small> <small>V2 V4</small>	社会福祉法人システム <small>株式会社ピコフィックスシステム</small> <small>V2 V4</small>	ファーストケア <small>株式会社ピースシステム</small> <small>V2 V4</small>	福祉の森 <small>株式会社日コンシステムズ</small> <small>V2</small>	Quickけあ2 <small>株式会社ファミマ</small> <small>V2 V4</small>	
まもる君クラウド <small>株式会社インターネットラスト</small> <small>V2 V4</small>	介護部 (介護保険局) <small>株式会社インフォ・テック</small> <small>V2 V4</small>	祥Core高齢者介護システム <small>株式会社祥研</small> <small>V2 V4</small>	トータル社会福祉システム「楽楽」PLUS E <small>エーケービジネス株式会社</small> <small>V2 V4</small>	エスクラウド <small>ザンゲン株式会社</small> <small>V2</small>	WEBクラフト介護 <small>システムクラフト有限公司</small> <small>V2</small>	リンケア21訪問 <small>株式会社システムウィーク</small> <small>V2</small>	楽々ケアクラウド <small>株式会社システムプラスネット</small> <small>V2 V4</small>	ゆー！ケア <small>株式会社フォーエファー</small> <small>V2 V4</small>	HOPELifeMark-WINCARE <small>株式会社Japan株式会社</small> <small>V2</small>	HOPELifeMark-WINCARE Cloud <small>株式会社Japan株式会社</small> <small>V2</small>	スマイルワン <small>株式会社プラスワン</small> <small>V2</small>	
福寿 <small>エコーインテック株式会社</small> <small>V2</small>	SMARTおん太 <small>株式会社エースシステム</small> <small>V4</small>	カイボク <small>株式会社エス・エム・エス</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽ケアシステム Attend SOTシステムコアコミュニティ株式会社 <small>SOTシステムコアコミュニティ株式会社</small> <small>V2 V4</small>	介護業務トータルシステム「エース」 <small>豊光システムサービス株式会社</small> <small>V2</small>	ケアタイム <small>住友信託エンジニアリング株式会社</small> <small>V2</small>	SCOP receipt <small>株式会社楽楽情報研究所</small> <small>V2</small>	SulsulRemon <small>セントワークス株式会社</small> <small>V2 V4</small>	ナーシングネットプラスワン <small>プラスワンソリューションズ株式会社</small> <small>V2 V4</small>	SinWork介護業務システム <small>フロンティア株式会社</small> <small>V2 V4</small>	自社開発ソフト <small>株式会社フロンティア</small> <small>V4</small>	ラクウェア <small>フロンティアワークデザイン株式会社</small> <small>V4</small>	
ケアストーリー <small>株式会社エムエスシー</small> <small>V2</small>	楽々楽楽楽楽楽楽楽楽トータルシステム (SWATplus) <small>NCS&A株式会社</small> <small>V2 V4</small>	ほのぼのNEXT <small>エス・データソフトウェア株式会社</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽楽楽センターシステム <small>エス・データソフトウェア株式会社</small> <small>V4</small>	介護システム「楓」 <small>株式会社ソフトウェア・サービス</small> <small>V2 V4</small>	介護保険総合システム <small>システムソフトウェア株式会社</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽ケア支援システム <small>システムソフトウェア株式会社</small> <small>V2 V4</small>	CareWORKS21 <small>株式会社テクノプロネットワーク</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽センター運営支援システム <small>株式会社ブレインサービス</small> <small>V2 V4</small>	ヘルパーアシスト <small>株式会社コックコミュニケーションズ</small> <small>V4</small>	介護トータルシステム「楽」 <small>株式会社日本福祉情報センター</small> <small>V2 V4</small>	福祉物産 <small>株式会社ソフトウェア</small> <small>V2 V4</small>	
介護業務システムFTCare-I <small>株式会社エフエス</small> <small>V4</small>	ケアマネっ子 <small>株式会社エフワン</small> <small>V2</small>	OMIS <small>株式会社OHIS</small> <small>V2</small>	トリケイトブス <small>株式会社システム</small> <small>V2 V4</small>	福祉見聞録 <small>株式会社楽楽システム</small> <small>V2</small>	ナビケアPlus <small>株式会社ナビテック</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽情報システム千歳 <small>株式会社オフィスメーション株式会社</small> <small>V2</small>	楽すけ <small>ニッポンケアサービス株式会社</small> <small>V2</small>	ナレッジ・ケアマネージャ <small>カムイテック株式会社</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽楽楽システム I-H E D I C P I u x <small>株式会社レソナ</small> <small>V2</small>	Care-wing 介護の翼 <small>株式会社ロクック</small> <small>V2 V4</small>	ワイズマンSPシステム <small>株式会社ワイズマン</small> <small>V2 V4</small>	
介護ソフト・楽々楽楽ケア (楽々介護業務システム) のかなエッククラウドサービス <small>株式会社かなエックネットワーク</small> <small>V2 V4</small>	えがおシリーズ <small>株式会社カーネル</small> <small>V4</small>	ケアキャロット <small>株式会社キャロットシステム</small> <small>V2 V4</small>	介護システム <small>株式会社楽楽情報研究所</small> <small>V2 V4</small>	楽々楽楽クラウド <small>日本実業ORCA国際情報株式会社</small> <small>V2</small>	ケアマネくん <small>株式会社日本ケアコミュニケーションズ</small> <small>V2 V4</small>	Canbill Neo <small>株式会社日本ケアコミュニケーションズ</small> <small>V2 V4</small>	ほのぼのmini2 <small>株式会社日本ケアコミュニケーションズ</small> <small>V2 V4</small>	介護記録シヨコラ <small>株式会社フム21</small> <small>V2</small>				

市の方針

事業所の負担軽減および生産性向上に寄与するため、導入を支援していく

- ▶ 国の目標・・・市内事業所の3割以上がシステムを利用している自治体の割合

2026年度：50% ←ここに入ることを目指す

2029年度：90%

- ▶ 市の目標・・・市内事業所の利用割合（国の2026年度目標に入る）

2025年度：10%（58ヶ所）うちモデル地区鶴川内30%（28事業所）

2026年度：30%（175ヶ所）うちモデル地区町田内30%（47事業所）

2027年度：60%（350ヶ所）うちモデル地区忠生・堺30%（56事業所）南30%（43事業所）

2028年度 90%（525ヶ所）

- ▶ モデル地区・・・自然派生するといわれている30%に到達するまで支援

2025年度：鶴川

2026年度：町田

2027年度：忠生・堺、南

市の取り組み

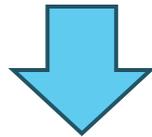
市の他にも、国保中央会によるライセンス無料のキャンペーンもあります。終了後も無料となるよう、厚労省は財務当局と議論する姿勢を示しています（シルバー新報から）。

- ▶ ケアプランデータ連携システムに特化したホームページの公開（実施済）
- ▶ 説明会（研修会）を実施
オンラインと会場のハイブリッドで実施。会場はモデル地区内を想定。
他地区の事業所も参加可能とする予定。
- ▶ 現在利用している事業所へのインタビューなど、リアルな声を集めて公開
- ▶ その他、できることを模索中

はずせない、介護情報基盤について

—ケアプランデータ連携システムとの関係—

- ▶ 2026年（令和8年）度から介護情報基盤の運用がスタートします。準備が整った自治体から順次運用し、2028年4月には9割の自治体で運用することとなる。
町田市は2027年10月からの開始を目指し調整中。
- ▶ 介護情報基盤とは、利用者の介護に関するデータを「基盤」にて一元的に管理し、利用者や家族、介護サービス事業者、医療機関、行政などの関係者は「基盤」にアクセスすることで、いつでも同じ情報を共有することができるもの。
- ▶ 共有する情報は、被保険者証の情報や要介護認定情報など様々あるが、その一つにケアプランが位置付けられている。
- ▶ 基盤にケアプランを登録する際は、ケアプランデータ連携システムを経由する仕組みとなっている。また、国は介護情報基盤とケアプランデータ連携システムを統合する方向で動いている。



今後、利用者や医療機関から「介護情報基盤上でケアプランを見れるようにして」と要望されることが想定されます。つまり・・・**いずれ乗らないといけない「波」である！**

取り組むなら今がチャンス

慣れるまでは苦労するが、なれたらメリットがたくさん待っています
業務多忙な日々に、メスをいれてみませんか

